

からこそ得たことであろう。本人の決断を応援し、これからの成長に大いに期待したい。

林 美文 さん

(遺愛女子高等学校2年)

最も印象に残ったことは何ですか？

私がリーダー養成塾で1番印象に残ったことは、この2週間を通してかけがえのない仲間が全国にできたことです。最初は2週間という短い時間の中で友達なんてできるのかと不安に思っていました。それは杞憂でお互いに切磋琢磨し合える一生の友達ができました。ハイスクール国会では、クラスごとに政策を考え発表しました。私たちのクラスの政策は否決という結果でとても悔しかったですが、その分足りなかったことに気づくことができました。クラス全員が本気で取り組んできたからこそ、否決という結果が出た時は本当に悔しかったですが、全員で泣いたのはとても良い思い出になりました。リーダー養成塾が終わった後も友達とは連絡を取っていて、最近あった出来事から立ち上げた団体についての話など、日々刺激をもらっています。

最も感銘を受けた講義について教えてください

佐賀県知事の山口祥義先生の講義です。自分は地方創生に興味があるので、現役の県知事の講義を受けられることをすごく楽しみにしていました。特に心に残ったのは、逆転の発想についての話です。現在の日本では、男性の育児休暇の取得率の低さが問題になっていますが、佐賀県ではあえて育児休暇を取得しない人だけ報告するという制度にして、取得率100%を維持することができているそうです。このとても柔軟な発想は本当に驚いたし、自分も頭を柔らかくして物事を考える力をつけていきたいと思いました。山口先生からはとても佐賀への愛が伝わってきて、自分も山口先生のような住民のことを第一に考えた街づくりをしていきたいと思

いました。

アジア各国や全国からの参加者との交流を通して、得たことや感じたことは何ですか？

全国から集まった高校生の意識の高さと主体的な姿勢に驚きました。とても広い視野を持っていて、今まで自分が知らなかったジャンルの問題にも目を向けていたり、問題解決のために様々なことを考えていて、自分の視野の狭さに気づかされました。また、クラスの話し合いの時には、意見がどんどん出ていて最初は圧倒されて発言するのに緊張していましたが、だんだんと感化されて自分も意見を躊躇せずに言うことができるようになりました。意見を言いやすい雰囲気を作り上げてくれたクラスの人々にはとても感謝しています。留学生との交流では、自分の一方的な海外の人への偏見に気づかされました。実際に直接話してみると、共感できる話がたくさんあり、ただ国籍が違うだけで同じ人間なんだなと感じました。今後海外の人と話す時は、今回の経験を活かして進んでコミュニケーションをとっていきたいと思いました。

養成塾で得た知識や経験を、今後どのように活かしていきたいですか？

私は今回のリーダー養成塾を通して、自分に足りないことを本当にたくさん学ぶことができました。特に、常に疑いながら批判的な視点をもって考えることの大切さを学びました。これはたくさんの方に通じるとは思いますが、普段の学校の授業や話し合い、発表などの時に役立てることができるのではないかと思います。学校の授業では、ただ教えられたことをそのまま受け入れるのではなく、自分なりの疑問や興味をもって学習の理解を深めていきたいと思いません。話し合いや発表では、冷静な視点で自分たちの議論を振り返って抜けている部分を補ったり、計画的に物事を進めていきたいと思いました。

養成塾での様々な経験を踏まえて自分の地元を見つめ直したとき、北海道や地元の地域を活性化し、より住みやすく、魅力的な場所にするためにはどのようなことが必要だと思いますか？

その街の魅力を知ってもらうことがとても大切だと思いました。私はクラスのみならずそれぞれの地元の方言や訛りを教えあったり、その地方にはどんなものがあるか何があるかなど話をよくしました。それを通して、全国各地の特色を知ることができ、みんなの地元にとっても魅力を感じました。自分の地元の話をしているときのみんなはとてもキラキラしていて、誇りをもって話をしているように感じました。また、北海道推薦枠のメンバーと話した時には、同じ北海道でも住んでいる地域によってたくさんの違いがあり、それぞれの伝統や文化もかなり違っていることに気づきました。まだまだ北海道に住んでいながらも北海道についてよく知ることができていないと感じたので、まずは自分が知識を身に付け、北海道の魅力を日本全国に発信していきたいと思いました。

養成塾に参加したことでできた、将来の夢や今後の目標を教えてください。

私は今回のリーダー養成塾を通して、将来は地元である函館市の活性化に貢献したいという夢が明確になりました。養成塾参加前は、自分が何をしたいのかが分からず将来の夢が不明瞭なままでした。ですが、たくさんの講義を聞き参加している高校生や大学生と話していくなかで、自分は地方創生に興味があることに気づくことができました。特に、佐賀県知事の山口先生の講義では県民を第一に考えている思いが心から伝わり感銘を受け、自分も山口先生のような街づくりをしていきたいと思うようになりました。今回佐賀県のほかに、静岡県と和歌山県の知事の講義を受けましたが、他の県を知ることによって函館市に足りない部分をたくさん見つけることができました。この経験を活かし、さらに函館市を魅力的な街にするため、夢に向かって頑張りたいと思います。

林さんについて

学校の先生から

見慣れた小さい枠を飛び越え、様々な人と出会い、たくさんの刺激を受けて戻ってきました。学んだことや勉強になったことを楽しそうにたくさん話してくれる姿に充実感が溢れていたのが印象に残っています。養成塾に参加したことが、考え方や進路にも影響を与え、いまは養成塾がきっかけでできた新しい目標に向かって勤勉な日々を送っています。

大村 爽華 さん

(遺愛女子高等学校2年)

最も印象に残ったことは何ですか？

ハイスクール国会が最も印象に残っています。20年後の日本について政策を考えることは容易なことではなくて、中間発表ではボロボロでまた1からのスタート。残りの時間の少なさからの焦りでぶつかることもあったけれど、最終的にはこのメンバーだからこそ作り出せた奇想天外なアイデアを持って、自信を持って「20年後の日本のためになる政策」だと思えました。それぞれの組で色んな個性があって、みんなの発表を聞く度に自分にはなかった知識や考え方を得られてとても楽しかったです。普段の生活ではこんなにディスカッションして意見をぶつけ合うことはないので貴重な経験になりました。

最も感銘を受けた講義について教えてください

内戦下であるスーダンにて医療支援や水衛生環境の改善などの水事業や女性も学べる学校を建設するなどの教育支援をするなどたくさんの支援を行っている川原先生。日本からスーダンへの援助が停止された際医師として助けたくても助けられない悔しさから外務省を辞職しロシナンテスを設立したという話を聞いて川原先生の行動力に憧れを持ちました。私も川原先生のようにたくさんの本を読み、色んな人と話を

して別の角度から日本、世界を見れるようになりたいです。

アジア各国や全国からの参加者との交流を通して、得たことや感じたことは何ですか？

以前までは留学生と言われるとすごく頭が良くて、自分からだと話しかけづらい印象を持っていたのでなかなか話すことが出来ませんでした。自分が思っている以上に留学生の日本語が上手で、話しかけづらい雰囲気を持つ人はいなくて、むしろ人と話すのが好きなのかなという印象を持つようになりました。また日本語を勉強しに来ているのではなく、日本の文化や考え方を学びに来ているのだというイメージが変わりました。偏見や先入観を持たず関わるのが大切だと思います。

養成塾で得た知識や経験を、今後どのように活かしていきたいですか？

ハイスクール国会では物事の進め方や意見のまとめ方、そしてみんなで理解を深め限界まで突き詰めていくことの大切さを知りました。元々は消極的で意見を出すことすら出来なかった私ですが、たった2週間で自分の意見をしっかり持ち、きちんと提案できるように成長できていました。今後こういうことをしたいな、という明確なものはないけれどいざ必要な場面に直面したときに活かせるよう日々のちょっとしたことの中で少しずつ使っていけたらいいなと思います。また現在、学校のHRにて市の企業さんと協力し合いSDGsな政策を考え実行に移そうという企画があるので、その話し合いの中で今回のハイスクール国会で学んだことを活かしてより良い商品や企画を作っていけたらなと思います。

養成塾での様々な経験を踏まえて自分の地元を見つめ直したとき、北海道や地元の地域を活性化し、より住みやすく、魅力的な場所にするためにはどのようなことが必要だと思いますか？

消滅可能性都市という問題は日本がいち早く対応すべき問題だと考えます。自分の住む函館や近郊の道南地区の自治体がワーストランキング上位に多く入っていることを知ったことがこの問題を知るきっかけとなりました。日本全

体で将来沢山の市町村が消滅する可能性があること、2020年の人口減少ワースト1位は札幌を除く北海道であったことが私に危機感を与えました。この問題は少子化だけでなく、都市部への一極集中が進んでいることが感じられます。地方の過疎化による食料自給率の低下や地域経済の縮小、また都市部の過密化による大気汚染やごみ問題などの環境問題が起こるなど、消滅可能性都市という問題は色々な問題にも繋がっていくので、解決したい課題であると考えます。

養成塾に参加したことでできた、将来の夢や今後の目標を教えてください。

私の夢は自分の苦しんだ経験を活かして同じように苦しみ、悩んでいる人達を支えられる心理カウンセラーになることです。リーダー塾での2週間、仲間たちと話したり、一流の先生方のお話を聞いて自分の視野の狭さを思い知りました。自分の知らなかった物の見方を知れたように、私も患者さんと話すことで患者さんとは異なる見方で話すことで良い影響を与えられるようになりたいです。そのためになにかについて考えるとき1つのことを色んな視点から見るように心がけようと思います。

大村さんについて

保護者の方から

いざ出発となると気持ちが重くなり自信も何もなかった娘が、素敵な仲間や学生リーダーの方々と出会い、切磋琢磨しながら過ごした時間は本当に宝物のような経験となりました。スタート時の不安や自信のなさから泣き出した経験も、リーダーの方の優しさや温かさを感じる機会となり憧れへと変わりました。学校とは違う友人たちとの出会いは再会を約束するくらいに大好きで大切な存在となりました。意見を出し合い一つの形を作り上げる経験はお互いを尊重し認め合う重要な学びとなり、確実に娘の財産となってこれからを支えてくれると思います。出発時の固めの笑顔が満面の笑みへと変わって帰宅したことが答えだと思います。ありがとうございました。

大村さんについて

学校の先生から

養成塾参加直前まで多くの葛藤があった中、まずは勇気を出して挑戦した本生徒の勇気を讃えたいと思います。新しい出会いや体験を通して得たものはもちろん大きな財産ですが、同時に、この機会を通して自分自身についてさらに深く知り、好きになることが出来たのではないのでしょうか。次世代を担うリーダーとして活躍するためには、まず自己理解を深めることが欠かせないはずです。このプログラムで得た志を胸に、自分も他者も大切にすることができるリーダーとして活躍されることを心から願っております。

三塚 彩水 さん

(遺愛女子高等学校2年)

最も印象に残ったことは何ですか？

私がリーダー養成塾に参加して、最も印象に残ったことは、たくさんの人の講義です。私は、加藤暁子先生の講義から学ぶことがたくさんありました。自分が常に正しいということではなく、自分一人の力はたいしたことがない。ものすごい仕事出来る人はほんの僅かであり、リーダーとして、出来ない人をいかにできるように持っていかかが大事だと感じた。人とコミュニケーションを取るときは、互いの違いを尊重するようにしたいです。加藤先生は、私が憧れる女性像です。

最も感銘を受けた講義について教えてください

私が最も感銘を受けた講義は山口祥義先生の講義です。挑戦してみて、ダメなら自分が新しく変わるきっかけなので、“何事にも当たって砕ける精神”で取り組むことが大切だと感じました。リーダーは全て上から指示を出すだけではなく、自らが前線に行き、励まし、現実の目で見て判断を下し指示を出すことに意味があるのだと勉強になりました。山口先生の考え方を自

分も見習いたいなと思いました。

アジア各国や全国からの参加者との交流を通して、得たことや感じたことは何ですか？

AFS 留学生との交流では普段学校で、海外の方と接することがないので、自分にとって外国の視線からの日本を聞かせてもらい、とても貴重な機会となった。

全国の同世代の人と関わり、たくさん刺激を受ける2週間でした。最初はとても不安がありましたが、みんなと沢山コミュニケーションをとることが出来て良かったです。

養成塾で得た知識や経験を、今後どのように活かしていきたいですか？

私は養成塾で自分のやりたいことを積極的に行動に移し、“誰もやっていないこと”をモットーに活動しようと思いました。そのため私は、今回リーダー塾でできた仲間と共にボランティア団体を立ち上げたいと考え、現在話し合いを行っています。

養成塾での様々な経験を踏まえて自分の地元を見つめ直したとき、北海道や地域の地域を活性化し、より住みやすく、魅力的な場所にするためにはどのようなことが必要だと思いますか？

若い世代の人々にとって魅力を感じる施設を増やすことが必要だと思います。現在、函館では少子高齢化が進んでおり少子化対策の一つとして大事になってくるのではないかと考えます。また、私は最近ダイヤモンドプリンセスの通訳ボランティアに参加しました。海外の人に道案内をしたり、函館の魅力について全力で紹介しました。たくさんコミュニケーションをとることで喜んでくれました。このような活動のように、私たち若い世代が、地域の第一線として活動し地域を活発にすることも必要だと思います。

養成塾に参加したことでできた、将来の夢や今後の目標を教えてください。

私は将来、人のために役に立つ仕事に就きたいです。私は幼い頃から、海外の国に興味があり、だからこそ世界の国で困っている人を助ける仕事に就きたいと考えています。そして、人と接することが好きなことを活かして、たくさ